2018年度協定留学プログラム派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容					
	所 属	経済学	部	経済学科	孙	2年(留学年次)3年(帰国年次)	
原則公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 北京大学対外漢語学院					
原則公開	留学期間	※実際の留学期間(音 2018 年 出国日 最終帰国日	習学先での授業期 9月 2018年 2019年	月間)を記入してくだる 10 日 ~ 8 月 6 月	さい。 2019年 28日 18日	6月	14 日

留学の状況について、各項目について書いてください(合計 1,500 字以上)。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感(第1・2回目報告書記載)について、自己評価や、留学前からの意識 の変化等

留学前は外国人の方に話しかけるのは難しかったが、留学後は外国人の方にも自分から話 しかけられるようになった。

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

語学力、中国語だけでなく英語もできるとよいと思った。理由としては、留学生だけでコミュニケーションをとるときは英語を用いることが多く英語がもっとわかればよりよいコミュニケーションをとれると思ったから。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

普段の授業は座って授業をずっと聞いているような形ではなく先生と対話形式で双方向型の授業が多かったと感じる。本科の授業は内容的にも難しく中国人の学生さんでも朝から晩まで勉強するほど難しい、本科の授業をとるのであれば言葉のディスアドバンテージも考慮に入れてそれなりの覚悟が必要だと感じた。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパスはかなり大きく、キャンパス内にはスーパーや病院、郵便局などもある。さらに食堂だけでも十か所以上ある。キャンパスの中だけでも生活できるほどの施設は十分ある。ただ、施設自体は古いものが多い(よく言えば伝統がある)北京市内にも北京大学より施設がきれいな大学は多いので清潔感を求める人にはあまり合わない。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面:留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

留学生用に語学を鍛える学部がある。ただ、こちらの学部に所属すると基本的にはほかの学部の授業を履修することができないので、中国で専門的な知識を学びたい人は日本で語学力を高めてから留学することが求められる。

生活面:生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

生活面のサポート、大学の寮に優先的に入寮できる。留学生向けのイベント、留学して 早い段階でそれぞれの国を紹介するイベントがある。

資金面:現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

現地到着後に申請可能な奨学金はほとんど無い、留学前に申請するものであればある。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

北京大学周辺の治安は北京の中でもかなり良い。北京という都市でみても日本に比べれば犯罪は多いが中央政府の締め付けが厳しい分海外の中では比較的治安のよいところだと感じた。ただ、置き引きやすりは存在するので財布や携帯電話などの貴重品は肌身離さず持ち歩くのがよいと感じた。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

学生のレベルがとても高く、よく勉強しているので、学習する上でかなり良い環境だと 感じた。留学生のレベルもかなり高。また、様々な国の人と会話できるので良い経験には なる。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名(単位数)	②本学で単位認定された科目名(単位数)
字词选讲(4 単位)	
飛翔1 (6 単位)	
高口1(6単位)	
中国歷史(4 単位)	
中国文化(4 単位)	
中口 3(6 単位)	
冲刺 2(8 単位)	

3. 宿舎について



大学の寮/アパート/ホームステイ/その他()

(2) 家賃

月額 (現地通貨)約 3300元 、(日本円)約 53000 円

(3) 食事

食事付き(朝・昼・夕)/自炊/その他(出前、外食)

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩/自転車/バス/地下鉄/その他()、計3分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

中国の物価を考えると寮の家賃が高く感じるが、北京市内の家賃がここ数年高騰している ことを考えると妥当だと感じる。

良かった点、学校から近い、徒歩10分圏内に飲食店やスーパーなどが多くあり便利。 悪かった点、自炊するのはかなり難しい環境なので外食や出前が多くなる。

4. 費用について

(1)学費

(現地通貨)約0元 、(日本円)約 0円

交換留学生なので免除

(2) 渡航方法と金額

飛行機 船舶/その他 ()、(日本円)約 10万円

(3) 生活費

(現地通貨) (月額・年額 約6000元 、(日本円)約10万円 ※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4)費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード/女レジットカーン/国際ブランドプリペイドカード /現金/その他()

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

現金だけだと安全面の心配があるのでクレジットカードなども利用するとよい。

(5)「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳 受給していない。

5. 保険について

(1) 保険会社名

平安保険

(2) 保険料

約10000円

(3) 加入した保険の種類、内容

北京大学の留学生が加入しなければならない現地の保険会社の保険

(4) 感想、良かった点・悪かった点

値段が安い、病院に行く機会がなかったので実際使ったことは無かった。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

●荷物/船便/SAL 便/航空便/海外宅配便/その他()

(2) 持って行って良かったと思う物

折りたたみ傘、爪切り

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

マスク

(4) 持って行けば良かったと思う物

ノートパソコン

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

午前8時~午後6時まで授業、帰宅後は授業の課題等に取り組む

(2) 週末

中国国内旅行や北京市内の観光等

8. 後輩へのアドバイス等

留学に行ってみたいと思っている人や少しでも留学に興味がある人はぜひ留学にチャレンジしてみてほしい。異国の地で一年間生活する中でストレスを感じることや上手くいかないことは多くあると思うがそれらを乗り越えていくことで人間として一回りも二回りも成長できるのでぜひ留学にチャレンジしてほしい。